

診療情報を集めて行う臨床研究に関するお知らせとお願い

介護老人保健施設清雅苑（訪問リハビリテーションセンター清雅苑）では、「訪問リハビリテーション利用者への IADL 支援についての調査 - 科学的介護情報システム LIFE を活用して-」に取り組んでいます。

研究の概要

2021 年 4 月から科学的裏付けに基づいた介護を実践し、質の高いサービス提供を推進するため、厚生労働省により科学的介護情報システム（Long-term care Information system For Evidence : 以下、LIFE）が運用されることになりました。LIFE とは介護サービス利用者の状態や、介護施設・事業所で行っているケアの計画・内容などを厚生労働省へ送信することで入力内容が分析され、当該施設等にフィードバックされる情報システムのことです。当事業所においても LIFE を導入し、データ化したリハビリテーション計画書（以下、リハ計画書）を 3 ヶ月に 1 回厚生労働省へ送信しています。リハ計画書では利用者のリハビリテーション（以下、リハビリ）における目標や具体的な支援内容を記入しています。利用者さんへの訪問リハビリにおいて、利用者さんの生活空間の拡大、生活の質を高めるためには、心身機能の維持・改善だけでなく、利用者さんが日常生活で必要になる応用動作や社会生活における動作である手段的日常生活動作（Instrumental Activities of Daily Living : 以下、IADL）の獲得を支援することが重要です。本研究の目的は、LIFE データを活用することで、利用者さんの IADL に効果をもたらすリハビリの特徴を明らかにすることで、訪問リハビリの質、利用者さんの生活の質の向上に繋げることです。

対象となる方

2022 年 11 月 1 日から 2023 年 11 月 30 日までに清雅苑訪問リハビリテーションを利用された要介護の方々

利用を開始する予定日

2024年2月15日

研究期間

2024年2月15日 ～ 2024年6月2日

利用する診療情報

年齢、性別、要介護度、主疾患、障害高齢者の日常生活自立度、認知症高齢者の日常生活自立度、同居者数、BI、FAI、目標（解決すべき課題）、具体的支援内容

研究機関の名称：訪問リハビリテーションセンター清雅苑

研究責任者氏名：野尻 晋一

個人情報の取扱いについて

診療情報の利用に関しては、個人情報は全て匿名化されてから解析されますので個人情報が漏れることはありません。また研究結果は、学術雑誌や学会等での発表に使用させて頂くことはありますが、その際も個人の特定が可能な情報はすべて削除いたします。

上記の研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づき実施しております。この研究にあなたの診療情報が利用されることに同意できない場合は対象と致しませんので、お手数ですが下記のお問い合わせ先にご連絡ください。また、ご不明な点があるとき、または研究計画等に関する資料をお知りになりたい場合は他の対象者の個人情報や研究全体に支障となる事以外はお知らせすることができますので、ご連絡ください。特段のお申し出がない場合は、上記の利用目的のために患者さんの個人情報を利用させていただくことに対して同意が得られたものとさせていただきます。また、研究にご協力いただけない場合でもケア上の不利益を被ることはありません。

試料・情報の管理について責任を有する者の氏名または名称

社会医療法人寿量会 理事長 米満弘一郎

お問い合わせ先

介護老人保健施設清雅苑 訪問リハビリテーションセンター清雅苑 理学療法士 吉野孝明

T E L : 096-345-8112(内線 7309)、 F A X : 096-345-8188